

総合型選抜 (2026年4月・9月入学)

総合評価方式・探究型

日本語基準

優秀者奨学金

併願可

出願資格 詳しくはP6をご確認ください。

- (1) 大学入学資格を有する者。
- (2) オンライン解答試験を日本国内で受験できること。

入試スケジュール

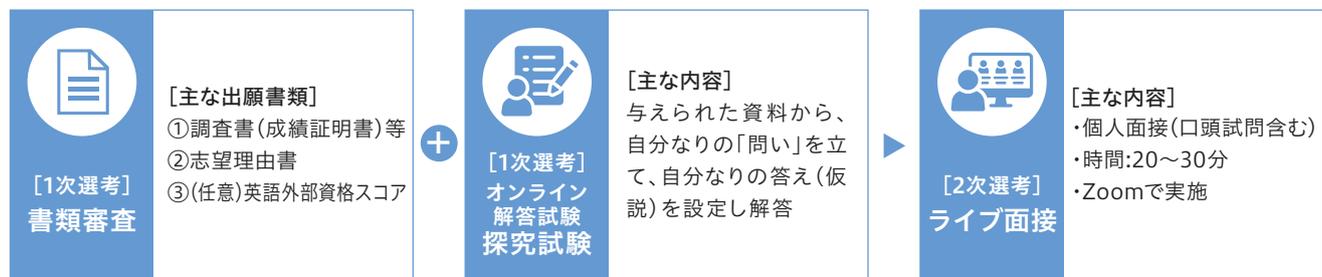
※第2次(最終)選考の試験日時は、本学が指定します。
※募集区分が異なれば、複数回受験することができます。
※出願資格を満たす他の入試方式と併願できます(同日実施の方式でも併願可能)。

2026年4月・9月入学共通

募集区分	出願期間	1次選考	1次結果通知	2次選考	合格発表
第1回	2025年 9月1日(月)～ 9月11日(木)	9月27日(土) 13:00～14:30 オンライン解答試験	10月10日(金)	10月18日(土) または 10月19日(日) ライブ面接 (20～30分間)	11月4日(火)
第2回	2025年 11月21日(金)～ 12月3日(水)	12月13日(土) 13:00～14:30 オンライン解答試験	12月25日(木)	2026年 1月10日(土) ライブ面接 (20～30分間)	1月22日(木)

選考方法

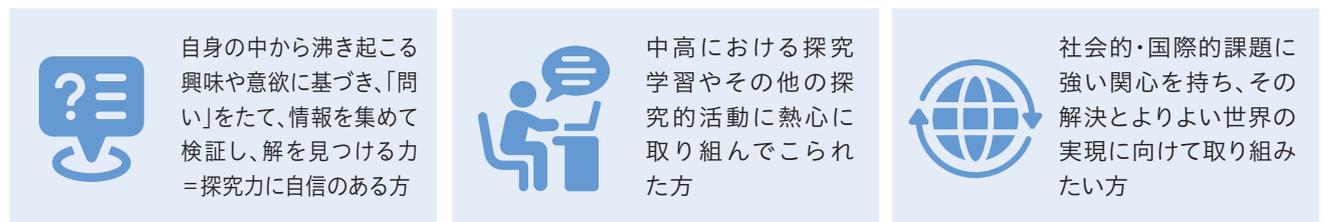
※詳細は入学試験要項をご確認ください。



評価指標

探究型では着眼点や読解力、発想力、論理性などを踏まえた探究的な物の見方や考え方の基礎的素養などが評価のポイントとなります。

こんな人におすすめ



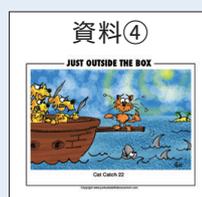
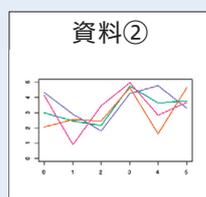
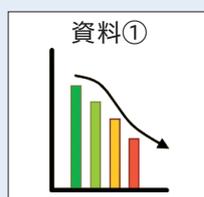
探究型は具体的に どんな試験？

▶ 大学で行う「研究活動」に必要な基礎能力を問う。

皆さんが高校で取り組まれている「探究学習」のように、自分で「問い」を立て、その問いに対する答えを導き出すためには、どのようなデータを集めたり調査をしたりする必要があるかということについて答える試験です。

1 「問い」を立てる

最初に複数の資料(下記のように文章や図表、写真等を提示しますが、試験回により資料数や種類は変わります)を関連付けて、自分なりの「問い」を立てます。



資料⑤

2 「問い」の社会的意義を考える

上記で設定した「問い」の答えを導き出すことが、どのように社会に役に立つと思われるのか、また社会的にどのような価値があるのかを考えてください。

3 「問い」に対する自分なりの答え(仮説)を考える

設定した「問い」に対して、自分なりの答えを記述(入力)してください。

4 どのようなデータを集めたり調査をしたりする必要があるかを考える

あなたの答え(仮説)を証明するために、どのようなデータや調査結果が必要であるかを具体的に記述してください。またそのようなデータや調査結果を得るためには、具体的にどのような実験や調査を行う必要があるかを記述(入力)してください。

この方式の対策

社会情勢にアンテナを張って、興味関心を持った事柄について疑問を持ち、自分で答えを導くことです。学校での探究活動などを通して日常的にトレーニングすること、**また普段から図やグラフから読み解く力を鍛えることが大切です。**

探究型の対策方法を
受験生サイトに公開中

解答のポイント



過去問題公開中!

